

公開講座の開設主旨・目的等

植物は食料や繊維の供給者として、あるいは文化的な存在として、我々人類の生存と福祉を支えてくれるかけがえのないパートナーです。ところが植物たちは今、地球規模の気候変動による環境ストレス、国際化にともなう外来生物の侵略、新しい病害虫や農薬抵抗性系統の出現によって未曾有の危機に瀕しています。農学研究科が主導する先端融合研究環の研究プロジェクト「プラントヘルスサイエンスの統合と新展開」では、植物のさまざまな健康問題を解決するために、分子生物学、植物遺伝学、微生物学、生化学、生態学などの知見を総動員した多面的な研究を進めています。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	9月9日(土)	14:10~14:20	今なぜ、植物の健康科学なのか	前藤 薫 教授
2		14:20~14:50	植物はどのように環境の変化を感じ取り、適応しているのか	松岡 大介 研究環・助教
3		14:50~15:20	いもち病に負けない植物をつくるには?	中馬 いづみ 研究環・助教
4		15:30~16:00	気候変動と病原菌の進化に頑強な作物をデザインする	吉田 健太郎 研究環・助教
5		16:00~16:30	雑草のたくましい環境適応戦略	笹山 大輔 特命助教
6		16:30~17:00	外来生物が島の生態系に及ぼす影響—小笠原諸島で起きていること	杉浦 真治 准教授

連絡先

神戸大学大学院農学研究科総務係

TEL:078-803-5921

FAX:078-803-5932

E-Mail: ans-soumu@office.kobe-u.ac.jp

※メールアドレスの一部(ac.jpの前など)には、アドレス収集ロボット対策として半角スペースが挿入されています。メールアドレスご使用の際には、適宜修正願います。